

本会は自衛隊員の激励及び慰問、退職隊員の就職協力等を行うと共に自衛隊の諸行事に協力し隊員との親睦を図り、防衛思想の普及並びに隊員の健全な育成発展に協力するを目的とする。



第212号

令和2年10月1日

発行所

大阪防衛協会

(☎541-0041) 大阪市中央区北浜3丁目5番19号
淀屋橋ホワイトビル701号
TEL 06-6202-8284

発行人 井上礼之

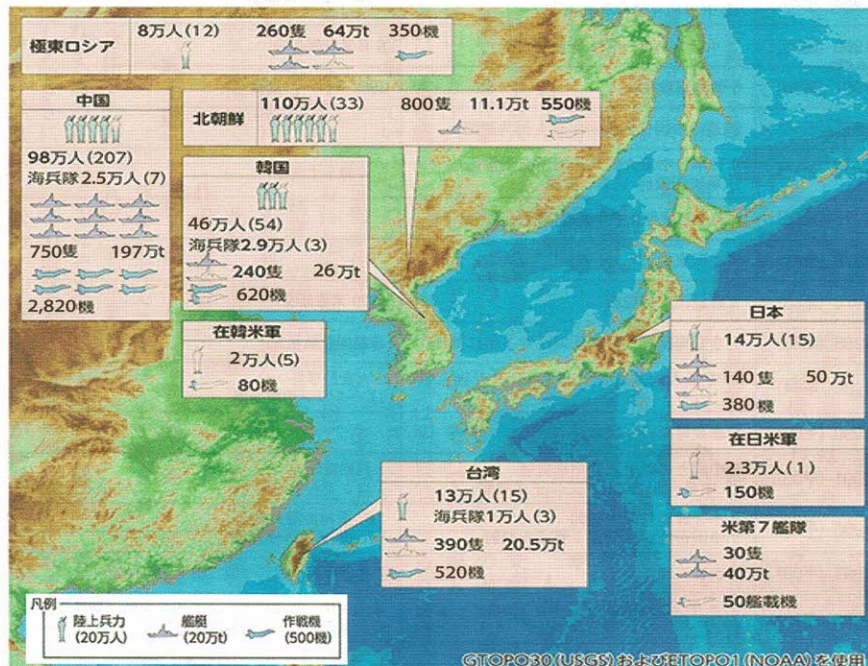
編集責任者 蛭原康治

印刷所 (株)DNPメディアサポート

我が国周辺で何が起こっているのか? (V)

(特別寄稿「真の友 台湾を想う」第3面、「日本に関わる台湾小史」第2面に掲載)

☆我が国周辺における兵力図



(注) 1 資料は、米国国防省公表資料、「ミリタリー・バランス(2020)」などによる。

☆日本の領空・領海・排他的経済水域



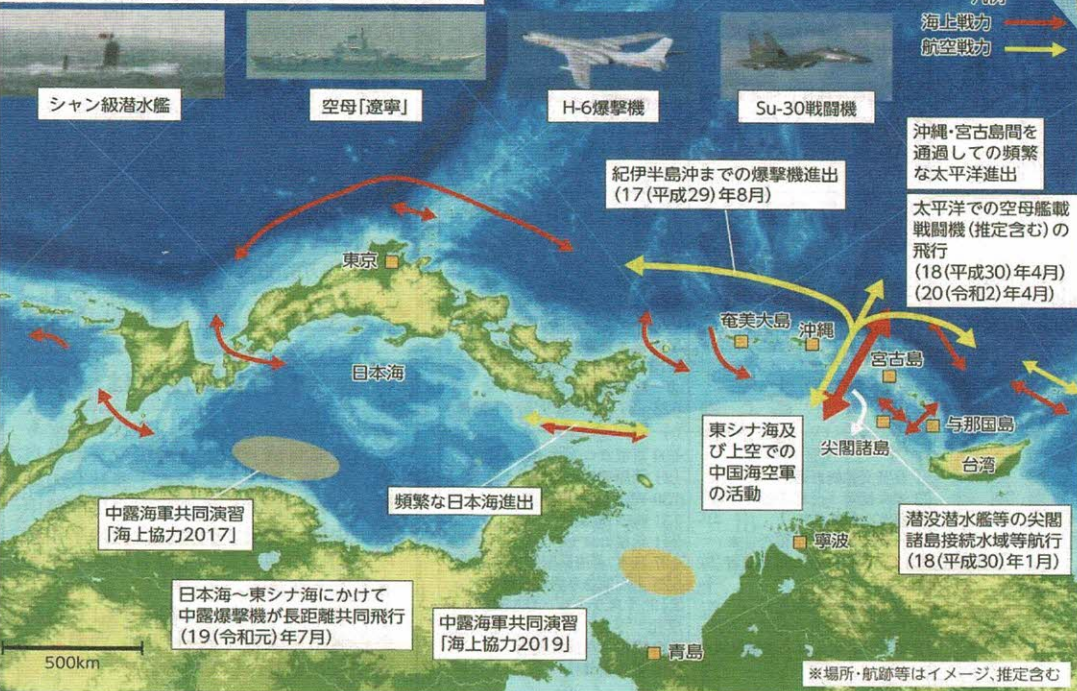
☆中国と台湾の兵力

総兵力	中国	(参考)台湾
陸上戦力	約204万人	約16万人
陸上兵力	約98万人	約9万人
戦車等	99/A型、96/A型、88A/B型など 約6,200両	M-60A、M-48A/Hなど 約700両
海上戦力	約750隻 197万トン	約230隻 20万トン
艦艇	約90隻	約30隻
空母・駆逐艦・フリゲート	約70隻	4隻
潜水艦	約3万人	約1万人
海兵隊	約3,020機	約520機
作戦機	J-10×468機 Su-27/J-11×349機 Su-30×97機 Su-35×24機 J-15×20機 J-16×60機 J-20×22機 (第4・5世代戦闘機 合計1,080機)	ミラージュ2000×55機 F-16×143機 経国×127機 (第4世代戦闘機 合計325機)
航空戦力	約13億9,700万人	約2,400万人
人口	2年	徴兵による入隊は18(平成30)年末までに終了(ただし、94年以降に生まれた人は4か月の軍事訓練を受ける義務)
兵役		

(注) 資料は、「ミリタリー・バランス(2020)」などによる。

☆わが国周辺海域における最近の中国軍の主な活動(イメージ)

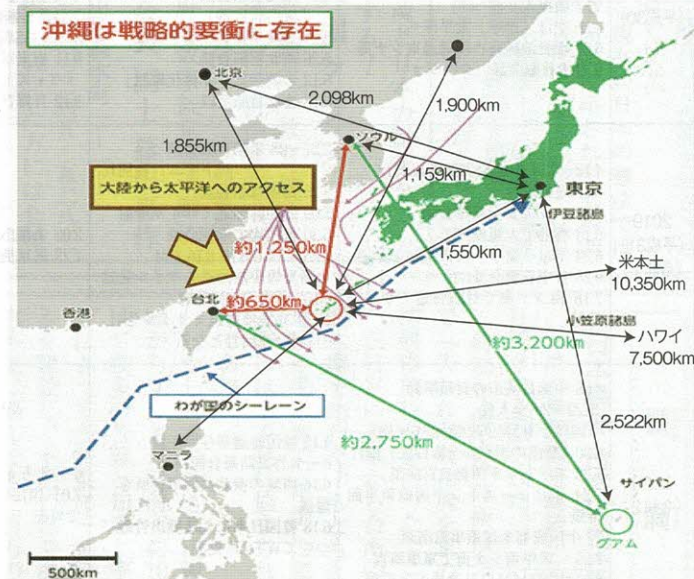
わが国周辺で確認された中国海空軍(海上・航空自衛隊撮影)



☆南西諸島における主要部隊配備状況(イメージ)



☆沖縄の地政学的位置



※ 資料は令和2年防衛白書等から転載

台灣小史

西 暦	台 湾 小 史	国 際 情 勢 等
1624	オランダが台湾統治	1644 明朝から清朝へ
1662	鄭成功台湾統治（オランダを追放）	
1684	清皇帝が台湾領有を決める	
1858（安05）	天津条約により台湾開港	
1871（明04）	11 牡丹社事件（琉球54人台湾人に殺害）	日清修好条規結ぶ
1874（明07）	5 日本台湾出兵（3000名）	台湾全島 清国領有
1879（明12）		琉球処分 日本の領土とする 沖縄県設置
1894（明27）	8 日清戦争（清国と戦い、日本が勝利）	清国が朝鮮に軍隊を送り込んで支配
1895（明28）	4 下関条約（日本に台湾の永久割譲） 5 台湾民主国独立宣言 6 台湾総督府始政式挙行 初代総督樺山資紀海軍大將着任	朝鮮の独立、遼東半島、台湾譲渡 4 三国干渉（露独仏）遼東半島を返還
1896（明29）	6 二代総督桂太郎陸軍中將 10 三代総督乃木希典陸軍中將	
1898（明31）	四代総督兄玉源太郎陸軍大將	民政局長後藤新平「台湾日日新報」創刊
1898（明31）	5 台湾銀行設立	
1900（明33）	電話交換局（台北・台中・台南）	北清事変1902日英同盟
1903（明36）	兄玉総督兼参謀本部次長	
1904（明37）	兄玉総督兼参謀長	2.10 日露戦争
1905（明38）	大韓帝国 11 日韓協約伊藤博文が初代統監	5 日本海海戦勝利 7 ポーツマス条約
1906（明39）	五代総督佐久間左馬太陸軍大將	
1907（明40）	西部縦貫鉄道開通	
1909（明42）		伊藤博文満洲国ハルビンにて射殺
1910（明43）	8 日本による韓国併合	
1911（明44）	10 辛亥革命 中華民国建国	清国滅亡
1912（明45）	1「中華民国臨時政府」孫文臨時大總統 2 清朝愛新覺羅溥儀退位 袁世凱大總統	
1913（大02）	10 中華民国承認「支那共和国」	
1914（大03）	5 北部先住民大魯閣蕃討伐	対独宣戦布告 第1次世界大戦勃発
1915（大04）	5 六代総督安藤貞美陸軍大將	
1916（大05）	袁世凱死去により全面的内乱状態	
1918（大07）	6 七代総督明石元二郎陸軍大將	第1次世界大戦終結
1919（大08）	3 台湾総督府庁舎完成	孫文国民党創設
1927（昭02）	南京事件 国共合作解消蒋介石	上海クーデター（中国共産党を掃討）
1928（昭03）	蒋介石總統 南京国民政府樹立	山東出兵 中国国民党と共産党対立（国共内戦）
1930（昭05）	八田與一による烏山頭ダム完成	4 ロンドン海軍軍縮条約
1931（昭06）	9 満州事変勃発	
1932（昭07）	3 満州国建国	1945 満洲国崩壊
1936（昭11）	12 西安事件（蒋介石を監禁し日本と戦う）	
1937～1945	7 日中戦争（支那事変）	7 盧溝橋事件、南京陥落後武漢、重慶へ撤退
1938（昭13）	汪兆銘国民政府成立（南京）	4 国家総動員法陸軍志願兵制度
1939～1945	9 第2次世界大戦	1940.9 日独伊3国同盟
1941（昭16）	12 太平洋戦争始まる（英米中枢軸国）	12 真珠湾攻撃
1943（昭18）	徴兵令により約24万人が日本軍人	1943 大東亜会議

西 暦	台 湾 小 史	国 際 情 勢 等
1945 (昭20)	8.15 太平洋戦争終了 (台湾主権放棄) 8 中華民国 台湾の光復を宣言 10 中華民国国民党軍進駐 日本軍武装解除	7.26 ポツダム宣言 個人資産257億円 (現約5兆円) 残地
1946 (昭21)	国共内戦激化 モンゴル人民共和国独立	
1947 (昭22)	2 二・二八事件 (本省人2万人虐殺) 12 「中華民国憲法」発布	7 国共内戦始まる 46～48 東京裁判
1948 (昭23)	4 蒋介石総統 (戒嚴令) 施行	7 大韓民国樹立李承晩大統領 (1～3代) 朝鮮民主主義人民共和国樹立 1946～1948 東京裁判
1949 (昭24)	10 中華人民共和国成立 (毛沢東勝利) 12 中華民国国共内戦に敗れ臨時首都台北に遷都 (台湾亡命)	10 金門島危機回避
1950 (昭25)	6 朝鮮戦争勃発	1 米大統領台湾海峡の中立化宣言 7 警察予備隊 (陸上自衛隊) 設置
1951 (昭26)	9 サンフランシスコ講和条約調印 日本の台湾主権放棄	日米安全保障条約調印 中華民国への割譲なく台湾の地位は未定
1952 (昭27)	4 日華平和条約調印	1 李承晩ライン宣言 (竹島含む)
1953 (昭28)	7 朝鮮戦争休戦 10 米韓相互防衛条約調印	1956 国際連合加盟
1960 (昭35)	アイゼンハワー米大統領訪台	6 日米安保条約
1961 (昭36)	5 韓国軍政樹立	1962 キューバ危機
1971 (昭46)	国連の中国代表権が中華人民共和国へ	
1972 (昭47)	9 日本と中華人民共和国国交正常化 中華民国政府 日本と断絶	5 沖縄本土復帰
1975 (昭50)	4 蒋介石総統死去 蔣経国国民党国家主席	
1976 (昭51)	9 毛沢東死去	
1978 (昭53)	5 蔣経国六代総統	1979 米華断交
1988 (昭63)	7 李登輝総統代行就任国民党主席に就任	蔣経国総統死去
1989 (昭64)	6 中華人民共和国「平和統一 一国二制度」	6 天安門事件 11 ベルリンの壁崩壊
1990 (平02)	5 李登輝総統正式就任	
1991 (平03)	5 中国との戦争状態中止宣言 11 中華台北名でAPECに正式加盟	1 湾岸戦争 7 ロシア共和国誕生
1995 (平07)	7 李登輝総統米国訪問 7 中国台湾沖に弾道ミサイル発射	1.07 阪神淡路大震災 95～96 台湾海峡危機
1997 (平09)	7 台湾省廃止決定	7 香港中国返還 (一国二制度50年保証)
1998 (平10)	6 クリントン大統領訪中「3つのノー」受け入れ	※金大中・小渾首相により安全保障、防衛交流強化、北に対する共同歩調確認
1999 (平11)	9 台湾中部でM7.6の大地震発生	12 台湾高速鉄道に新幹線導入決定
2000 (平12)	3 台湾総選挙民進党陳水扁氏当選 5 十代総統陳水扁	
2001 (平13)	9 台風16号による台北大水害 11 台湾WTO加盟承認	9.11 米国同時多発テロ発生
2002 (平14)	1 WTOに正式加盟 (台湾・澎湖・金門・馬祖独立関税領域)	10.15 拉致被害者帰国
2004 (平16)	3 陳水扁総統再選 銃撃事件	3.20 イラク戦争 2004～2006 自衛隊イラク人道復興支援
2008 (平20)	3 国民党馬英九が当選	5.12 中国四川省大地震
2010 (平22)		9.7 失関事件 (中国魚船海保巡視船に衝突)
2014 (平26)	3 台北で「ひまわり学生運動」	9 香港で「雨傘運動」
2015 (平27)	11 中台首脳会談 (習近平・馬英九)	
2016 (平28)	1 民進党蔡英文総統 3度目の政権交代	「一つの中国」の合意の存在を認めない
2017 (平29)	12 米対潜哨戒機P3C12機就役	

日本をとりまく最近の情勢(2018年～2020年9月)

西暦	中 国	北朝鮮・韓国	ロシア	台湾・南西諸島	国内外情勢等
2018 (平成30)	1.11 中国潜水艦尖閣周辺EEZ内 3.05 全人代会議（一極体制） 3.23 中国爆撃機、情報収集機、 電子戦機太平洋へ 4.20 空母「遼寧」太平洋へ 6.04 艦艇沖繩宮古間通過東シナ海 9 日中首脳会談（ウラジオ）	1.3 韓国大法院 元徴用工資産 差し押さえ認める決定 3.26 中朝首脳会談 （正恩氏訪中） 4.27 南北首脳会談 「板門店宣言」 5.24 豊溪里核実験場を爆破 5.26 南北首脳会談 6.12 米朝会談「非核化確認」 9.18 南北首脳会談	1 丁寧飛行場（択捉島）、民間 飛行場を軍共用 2 北方領土千島列島で軍事演習 3 プーチン大統領4選 4 新型衛星攻撃ミサイル実験 7 日露外務防衛閣僚協議 8 Su-35S戦闘機択捉島に展開 9.11 極東軍事演習 「ヴォストーク 2018」 9.12 日露首脳会談（ウラジオ）	3 米国「台湾旅行法」成立 4.20 中国 空母「遼寧」太平洋 へ 6.04 艦艇沖繩宮古間通過東シ ナ海	1 トランプ米大統領就任 2 平昌オリンピック 3 正恩氏訪中、中朝首脳会談 4 南北首脳会談 （半島の完全非核化） 6 米朝首脳会談 （北完全非核化） 9.24 米韓首脳会談
2019 (平成31) (令和1)	4.12～6.14 中国船尖閣周辺航行 64日連続航行 6.02 アジア安全保障会議 6.18 香港で大規模デモ 6.23 空母「遼寧」宮古海峡を通過 6.28 日中首脳会談G20 サミット 7.18 南シナ海で対艦弾道ミサイル 発射	2.27～28 米朝首脳会談 （ベトナム）物別れ 4.25 露朝首脳会談 5.09 北朝鮮弾道ミサイル発射 6.30 板門店で米朝会談 7.25 8.2 8.6 8.10 8.16 8.24 新型短距離弾道ミサイル発射 10.02 新型SLBM発射 10.31 短距離弾道ミサイル発射 5月以降12回目となる	2.02 米露INF条約 7.23 露軍機千島上空領空侵犯	1 中国国家主席習近平「一国 二制度」台湾への適用を表明 8 米改修型F16戦闘機売却承認 11 中国初の空母「山東」が台 湾海峡を航行	3.24 ロシア疑惑トランプ氏関与 認めず 3.25 米ゴラン高原イスラエルの 主権承認 4.21 スリランカで同時爆発テロ 5.20 イラン核活動再開表明 5.24 メイ英首相辞任表明 6.13 ホルムズ海峡で日本タン カー攻撃受け 6.28～29 G20大阪サミット開催
2020 (令和2)	4.08 中国武漢市の封鎖解除 5.22～28 全人代 （国防予算1兆2680億円6.6%増） 6.30 「香港の国家安全維持法」施行 7.23 米ポンペオ国務長官演説 7.24 ミヒューストン中国総領事館 閉鎖 27 中国成都米総領事館閉鎖 7.25～ 米中南シナ海で軍事演習 8.03 中国公船111日連続尖閣徘徊 8.26 中国中距離弾道弾南シナ海に	4.15 韓国総選挙で与圧勝 6～ K竹島防衛合同訓練 6.16 開城の南北共同事務所を 爆破 6.18 韓国日本による輸出管理に ついてWTOに提訴	6～ 北方4島周辺地質調査 7.01 国民投票で憲任期2036ま で可能	1 蔡英文総統再選 3 米大統領「台北法案」署名 5 蔡英文総統就任 「一国二制度」を拒否 ※ 7.13 台湾軍による軍事演習 「漢光」始る 7.30 李登輝元総統死去 8.09 米厚生長官蔡總統と会談 8.30～9.04 チェコ上院議長訪台	1.09 新型コロナウイルス確認 1.11 世界で初めてコロナ死者 1.30 WHO緊急事態宣言 1.31 英EU離脱 3.11 新型コロナパンデミック 4.07 日本7都府県緊急事態宣言 5.25 上記緊急事態宣言解除 8.13 イスラエル・UAE国交正 常化 8.28 安倍首相辞意表明 9.16 菅首相就任

 中華民国(台湾)と日本比較 	
台湾	日本
人口 2360万人	1億2600万人
面積 3万6000km ²	37万8000km ²
GDP (一人) \$ 25,008	\$ 39,304
実質経済成長率 2.63%	0.7%
訪問者数 476万人	197万人
在日台湾人 5万6700人	在台 2万1000人 (2018年)

○二人の友

私は台湾に多くの友人を持っているが、その中でも特に親しいのは高朝洛氏である。

高さんは大正生まれで台北高等學校から第日本帝國海軍に入隊し、大東亞戦争で活躍し、海軍大尉で終戦を迎えた。終戦後台北に帰り、台湾唯一の自動車製造台湾汽車創立のメンバーで李登輝氏の盟友であった。

高氏が来日すると必ずかつての上官であった海軍中將の墓に参り遺族を訪ね、靖国神社に参拝した。私は昭和43年岐阜市長良川ロータリークラブ国際委員長時代、台湾新竹ロータリークラブと姉妹締結し、その時の国際委員長が高朝洛氏であった。その後も高さんと交流が続き昭和58年高朝洛氏の招きで台湾企業経営者等約300人に「大和魂」について講演し、絶大な評価を受けた。

元台湾總統李登輝氏は台北高等學校から京都大学に進み、陸軍少尉に任官、名古屋第四師団に配属されて本土決戦に備えた。特に台北高等學校、京都大学で良き師に恵まれ、また陸軍で上官から「大和魂」を叩き込まれ不撓不屈の精神を身に着けた。

李氏は2000年まで12年間總統を務め、台湾を自由民主主義と義理と人情の道義國家として大発展させ、特に日本とは強い絆を作り、日本の大災害に際しては世界のどの国よりも巨額の支援を送って貰っている。私は「李登輝の会」に入会し、熱烈な信託者であった。

今年7月30日、李登輝先生が97歳の波瀾万丈の人生を閉じられた。

○台湾と日本

台湾に関する歴史を紐解くと1894年日清戦争終結後の下関条約で日本の領土となった台湾は清國が持て余していた毒蛇と伝染病

連載エッセイ

夕暮れの街 その88

新渡戸稲造・武士道 ⑦6



M&Uスクール学長 梅谷 忠洋

昨今、我々はコロナウイルスに医療も経済もかき乱され、世界はカオス状態です。実際にCOVID-19は、毒性が弱く発病率も低いと分かってきたとはいえ、死に至る合併症に依るとはいえ、死に至ることもあるのは明白です。

不要不急の外出を控えよ！という東京都知事があるかと思えば、Gotoキャンペーンで経済活性化のきっかけを作ろうという政府……権威であるべき双方の矛盾した方針に、我々庶民は何を基準に我が身を守れば良いのでしょうか。

何はともあれ、気を引き締め、心身共に清潔を保つため、手洗い・口腔の衛生を欠かさず、毎日の体温・血圧・脈拍数・呼吸数のチェックです。

このようにしっかりとした知識のもとに自己防衛してゆかなければ、この災禍から確実に身を守ることはできません。

我々凡人が恐れおののいている間にも、世間では社会秩序を維持するために働いている医療・消防・警察・自衛隊・運輸等の方々も大勢います。彼等は知識だけでなく、それに立ち向かう勇氣も兼ね備えていなければ、自身自身の心に負けてしまいかねません。このような職業に従事する人達は、その社会的意義を潜在意識に叩き込み、常に山本五十六提督の座右の銘であった「常在戦場」の心意気で仕事に従事しています。

心から感謝の念を送ります。決して侮ってはいけません。正しい知識と覚悟を肚に据えれば、人間は必然的に勇氣が湧いてくるのです。

▼心構えの根源は「武士道」にあり！

我々人間は、心と身体でその生命を構成し、それを何の為に用いるかを明快にしたときに「正氣」が生じます。つまり、自

特別寄稿 眞の友 台湾を想う

大和クラブ会長

国士 篠田 喜作



と荒れ地の島であった。

日本は莫大な資金と一先発の多くの人材を投入し、総力を挙げて開発し、一切の差別なく特に教育には八紘一宇の精神を実行して共存共栄を実現した。さらに大東亞戦争を日本軍として戦った。

しかし1945年大東亞戦争終戦により中華民國が日本軍の降伏受け入れのため台湾の領土編入を一方的に宣言した。

1946年中国大陸では国共内戦が激化し、ソ連の支援を受けた中国共産軍は日本の武器弾薬を手に入れた連戦連敗の蒋介石

を台湾に追放して中華人民共和國を構築し、満州国を収奪し、朝鮮戦争を起こし、北朝鮮の資源を手に入れ、日本が築いた工業コンビナートを収奪した。

1949年国共内戦で敗れた蒋介石率いる中華民國政府が台湾に亡命し、台北を臨時首都とした。

1971年7月アメリカ大統領ニクソンが突然中国を訪問すると発表した。共産党中国政權を承認して中国と友好を計ると宣言した。そして友好国であった台湾は切り捨てられたのである。

る。アメリカ巨大資本によって一党独裁の中国共産党を支援することを決定し、同時にニクソンはドルと金を交換することを中止し、輸入品に課税すると発表した。ドルショックの発生である。

1972年日本はそれに追いつきざるを得ず不意ながら台湾の中華民國と国交断絶し、中国と友好条約を結び、巨額の経済支援と技術指導を行った。

結果どうなったかという中国は日本を抜いてアメリカに次ぐ世界第2位のGDPを実現し、核装備始め軍事力を倍増し、日本侵略に向かつて着々と進んでいる。

一国二制度の香港は消滅し、次は台湾が狙われている。

○日本の役割

故李登輝先生の大志を受け継いだ蔡英文總統は大の親日家であり、アメリカとの絆を強めている。日本はアメリカおよびアジア

各国々と協力して台湾を独立させることは出来ない。

しかし現在の日本の憲法では台湾が中国に侵略されても台湾を助けることはできない。一日も早く憲法を破棄して新しい憲法をつくり、友好国を侵略から守る強い國家を作らねばならない。

大和魂と日本の歴史を伝承する！

大和クラブ

「新憲法制定・教育勅語復活推進」と河野村山談話破棄運動・千島列島・竹島奪還・北朝鮮拉致家族奪還運動」

会長 国士 篠田喜作

岐阜市長森本町一丁目一〇五八・二四五・五二八三

※連絡いただいた方には会報と貴重な資料等送ります。

その台湾旅行から帰った3日後に「八田與一こそ日本精神の表れ」と称賛する台湾元總統の李登輝氏が慶應義塾大学で記念講演する予定だった原稿が産経新聞に掲載され、しばらくしてその論文が収録された『武士道』が出版された。

新渡戸稲造「武士道」に関しては多くの研究者が解説しているが、李登輝元總統は「21世紀になって人類が危機に直面している時、世界有数の大國日本が武士道精神を取り戻し、リーディングネーションと期待されている。」ことを切々と訴えている。生前の2014年9月20日大阪で講演され、その後の懇親会に同席し、しばしば聲援に接する機会を得た。

その時「誠實自然」という色紙をいただいた。

「新憲法制定・教育勅語復活推進」と河野村山談話破棄運動・千島列島・竹島奪還・北朝鮮拉致家族奪還運動」

会長 国士 篠田喜作

岐阜市長森本町一丁目一〇五八・二四五・五二八三

※連絡いただいた方には会報と貴重な資料等送ります。

日本精神 台湾に生きて

台湾の李登輝元總統が7月30日97才で永眠された。

約20年前大阪防衛協会主催で「失われた大和魂を求めて台湾研修旅行」を行った。

三日目に高雄から台南の烏山頭水庫を訪ねた。もともとこの地は不毛の地で、雨季には洪水、乾季には水不足に悩まされる土地であった。

しかし日本の若き八田與一技師がちょうど百年前、約10年かけて幾多の苦難と知恵と率先躬行によって当時東洋一を誇るダムを建設し、不毛の地で洪水と水不足に悩んでいた百万の民を狂喜させた。という。

戦場」の精神で常に心身を清廉に、気を引き締めて自立心を確立し、コロナウイルスに対して「自信」といった人格を形成することの要素を自ずから修得します。

しかし、我々の潜在意識には「意思反作用の法則」が横たわっているため、勇氣を出そうと思つて逆の恐怖心に見舞われ、落ち着こうとすればするほど焦りが心を覆います。

ここに来て私は、勝海舟が西郷隆盛を評して「大きく打てば大きく響き、小さく打てば小さく響く、釣りのような漢」と言ったことを思い出しました。

西郷には、執着心がなかったからこそ成したのです。それでいて、自分のやるべき事は明白だったため、誰からも指を差させない態勢が出来ていました。生きながらにして、既に自分を捨てていた捨身の境地そのもので、死も生も超越した人物だったので。

北辰一刀流の創始者・千葉周作の剣術教範に

「切り結ぶ刀の下ぞ地獄なる身を捨ててこそ浮かぶ瀬もあれ」とあります。

これぞまさに武士道の真髄。この境地をウイズコロナに当て嵌めてみると、我々が「常在

は、決して実感できない真理です。

▼修行三大要素

臨済宗中興の祖・白隠慧鶴は、この無心の境地を得るために三つの覚悟を自身自身に言い聞かせ、自身自身の中に巣くう怠け心と対峙し、悟りを得ました。

・大信根：必ずや目的を達することのできるという信念。

・大疑團：自分の修行の在り方は真実のままで良いかと問い直す疑念。

・大憤志：目的が成就するまでは死んでも止めぬという勇猛心。

今回のコロナ騒動も、白隠のこの心構え通り、自分の身の保護のみを思ふ私念(我利)を退治することで自由な「正氣」が生じ、心の清浄化が成されます。COVID-19は、天の法則通りに我々に襲いかかる。魔王の使者であり、天の一喝です。

今度の災禍は、我々が泰然自若とした不動智を身につけることで自己免疫力を強化し、周囲の人達に気を配ることで健康の源である生体エネルギーの相乗効果が活性化する実感を持つことを、願って止みません。

ご冥福をお祈り申し上げます。(令和2年10月1日KE)

誠實自然

李登輝

新着任幹部紹介

☆第3師団長



陸将 山根 寿一
昭和40年4月生
鳥取県防大33期
(平成元年卒)

※梶原前第3師団長は防衛大
学校幹事へ

☆自衛隊大阪地方協力本部長

陸将補 濱田 博之
昭和39年4月生
熊本県東京理大
(昭和63年卒)



※富崎前本部長は北部方面
総監部幕僚副長へ

☆海上自衛隊阪神基地隊司令

一等海佐 佐藤 広憲
昭和40年7月生
三重県防大32期
(昭和63年卒)



※寺田前司令は横須賀教育隊
司令へ
(7月31日)

大阪防衛協会主催講演会

ポストコロナにおける 日本を救う知恵

令和2年11月26日(木) 16時開演

講演 第1部 1610~1710
「南西諸島の防衛について」
ロバート・D・エルドリッチ氏 ※1

第2部 1720~1850
「日本人らしく凛と生きる
武士道の知恵」
梅谷 忠洋氏 ※2

場所 大阪新阪急ホテル「花の間」
聴講料 無料
お申込み 電話またはFAXにて氏名・電話
番号をお知らせください
大阪防衛協会 ☎FAX 06-6202-8284

梅谷 忠洋氏 プロフィール ※2

M&U スクール学長
作曲家・潜在能力研究家
1952年、兵庫県西宮市に生
まれる。吹奏楽の名門、今津
中学校を経て京都大谷大学
へ入学し、20歳にしてフルト
奏者として指揮者宇宿允氏
に見いだされ師事し、1979年、「おもいで酒」(小林
幸子・歌)を作曲。日本レコード大賞、有線放送大
賞など多くの金賞を独占。NHKはじめ各放送局の
DJ、司会、音楽講師を勤める。交響詩「生命」の
作曲を機に《人の心に染み入る音楽》を求めて、音
楽と潜在意識の研究を深め、1987年潜在能力開発の
ためのM&U SCHOOLを開校し学長に就任。現在、
作曲や編曲、コンサート、ディナーショーなどの音楽活動、
潜在意識を大活用した経営指導、講演会等幅広い
活動すると同時に機関紙「まもり」に連載エッセイ「夕
暮れの街」を執筆中。著書『日本人らしく「凛」と生き
る(武士道)の知恵』(ゴマブックス刊)他多数



「GOTO」迷走「憂国論」

大阪府立大学名誉教授

堀江 珠喜



「オリンピック
の夏」のは
ずが、とんだ
番狂わせとな
り、生活様式も変化した。
マスク着用で、顔の識別困難。
会っても「目礼」で接近を避ける。
不要不急の外出はしない、などな
ど。マスク不足解消のため俗称「ア
ベノマスク」が拙宅に届いたのは6
月下旬。巷で購入できるようになっ
た時期だ。

そもそも私は仕事柄、声帯保護
のため、十数年来、睡眠時にマス
クを付けている。それで我が家に
は、丈夫なガーゼハンカチで手作
りしたマスク在庫が多くあり、3
月末から、その中のでかい良い新
品を、女友達に差し上げて喜ばれ
たし、昔の教え子からも「手縫い
マスク」複数枚が届いた。そう、
政府よりずっと早く(速く)、一般
女性たちは「マスク外交」してい

たのだ。布マスクなんて、工夫と応
用と小学校の家庭科レベルの技術
で、なんともなかった。
はつきり言う。「アベノマスク」
は不要だった。単なる税金の無駄
で、誰かが儲けたにすぎない。
給付金のドタバタは、鶴の一声で
一律10万円となったが、その金額
スピード、渡し方など他国に比べて
お粗末だった。

また、消毒液を多用しているが、
人体に悪影響はないのだろうか。人
間は善玉菌のおかげで健康に生き
られる。そのままで、除菌・殺菌さ
れそう、悩ましい。いつぱう、耐
性菌誕生も怖い。
さらに「コロナ対策」しか頭にない
ので、本来の危機管理が疎かに
なっているのも恐ろしい。
7月上旬の朝、東京のホテルで
寝ていた我々夫婦は、何かが落ちる
大きな音で飛び起きた。
なんと、枕元の壁から大きな額

が落下。我々の頭を直撃しなかった
のは、危機一髪で、ツインベッド間
のナイトテーブルに固定された2つ
のランプが、偶然にも受け止める位
置にあったからだ。毎日、念入りに
消毒液で額を拭くため、留め金に
負荷がかかった結果らしい。
コロナ騒動がなければ、起きな
かったであろう人災だ。
もともと、阪神大震災体験者とし
ては、東京の「御三家」ホテルが、
睡眠中の頭上へ何か落ちてくる
ような内装をするな!と言いたい。
(早速、帝国ホテルの課長にメール
を送ると、「当ホテルでは、そのよ
うな設置物はございませんのでご
安心ください」とのこと。さすがは
関東大震災を知っている老舗だ。)

しかし、それほど宿泊施設が混
乱する中、さらに追い打ちをかけた
のが見切り発車の「GOTO」キャ
ンペーン。
急に決めて、急に東京を除外し
たので、箱根や京都の高級ホテルは
予約とキャンセルに大忙し。
別件でそんなホテルの支配人と
メール連絡をしたついでに、私はこ
う書いた。「割引がないからとキャ
ンセルするような方は、いらつしや
らないほうがいいでしょう。客層の
低下は顧客には迷惑です。ホテルの
品格が守れたら、ゆるく受け止
められたらいいがですか。」
初めから「身の丈に合った」旅
行計画なら、「割引」に一喜一憂せ
ずに済みます。
さて、疫病は避けられないが、国
家の対応が真の国力を表す。
その意味で、私が不安を抱いた
のは、コロナではなく政府のオロオ
ロぶりだ。
こんなレベルで大混乱・迷走する
日本国政府を侮り、「他国」が攻撃
してきたら、どれほど愚かな決断を
してくれるのだろうか。死者数が、コ
ロナをはるかに上回るに違いない。
自衛隊の皆様だけが頼りだ。
防衛大臣と法務大臣が、マトモな
神経の持ち主であることを祈る。
GOTOキャンペーンとは比較
にならないほど深刻な難題が「G
OTO戦争」だ。それを避ける、つま
り「他国」から一目置かれる「国力」
を、コロナ対策において、日本が示
せてはいまい。

行事メモ

(令和2年10月~12月)

○中部方面隊創設記念日
(伊丹)
10月4日(日)

☆空自飛行幹部候補生後期
入校式(奈良)
10月15日(木)

○全国防衛協会女性研修会
(東京)
10月19日(月)

☆空自一般幹部候補生部内
課程卒業式
10月22日(木)

□第3師団追悼式(千僧)
10月24日(土)

○近畿地区防衛協会青年部研修
大阪大会
10月24日(土)

▽大阪地本主催艦艇公開
(中央突堤)
10月24・25日(日)

□八尾駐屯地創立記念日
(八尾)
10月25日(日)

☆自衛隊記念日 航空観閲式
(茨城・百里基地)
11月1日(日)

○大阪防衛協会主催講演会
(大阪)
11月26日(木)

□中方面隊スベシャルコン
サート(大阪)
12月13日(日)

☆空自一般幹部候補生課程
卒業式(奈良)
12月22日(火)

○女性会員による婦人自衛官激
励と阪神病院入院患者見舞い
12月初旬を予定

□陸海空自衛官協会関連

図書紹介

安全保障のバイブル 「和をもって貴しとなす」

ついに完成!

(本書の構成)
第1章 今なぜ安全保障なのか
第2章 今なぜ国なのか
第3章 今なぜ戦争なのか
第4章 今なぜ平和なのか
第5章 今なぜ情勢判断なのか
第6章 今なぜ日本文化なのか
著者 和貴の会 伊佐次達ほか
内外出版 2,500円(会員割引)
☆お問合せ・お申し込みは
事務局まで

女性自衛官の道を切り開き 一等海佐から 公立高校の校長へ。

自衛隊と学校という場でのいかに
リーダーシップを発揮したのか?
国防と教育
PHP研究所刊
定価:本体1,500円(税別)
ISBN978-4-569-84536-4
竹本三郎



大阪防衛協会は、昭和三十八年
(1963)一月、北陸地方一帯を
襲った豪雪に際し、自衛隊が動
した、その献身的な働きに感動し
た関西経済連合会を中心とする
多くの財界人によって昭和三十
九年二月松下山幸之助氏を初代会
長として創設され、平成二十六年に
五十周年を迎えました。
協会は創設以来、PKO・災
害派遣隊員の激励慰問、入院患
者見舞い、殉職隊員家族用慰
霊祭協力、新入隊員激励、隊員
募集協力等の支援活動を行う他、
機関紙の発行、講演会・フォー
ラムの開催、音楽隊演奏会の支
援、演習等視察見学、体験飛行、
航海、青年部による防衛防災フ
ェスティバルや婚活活動等を行っ
てまいりました。
さらに最近では世界の安全保
障環境が激変している中、平成
二十八年三月から「平和と安全保
障法制」が施行されることにな
りました。
自衛隊は今後ますます厳しい
「国を守る気概」示そう!

環境と条件の中で本来の防衛任務
の他、PKO活動や災害派遣行
動等取り組みねばなりません。
当協会はさらに事業を拡大継
続するとともに、「自分の国は自
分を守る」という気概を示す手
段が当協会の存在と考えます。
会員の皆様には会の趣旨をご理
解の上、さらに会員増勢にご協
力を願ひ申し上げます。
(ダイキン工業(株)取締役会長)
会長 井上礼之

年会費
・特別会員(法人) 一口三万円
・賛助会員 一口一万円
・普通会員 一口三千元
・家族会費 一口二千元

※ご入会希望の方、ご紹介下さる
方は事務局までご連絡下さい。
〒544-1004
大阪府中央区北浜三丁目一
九
淀屋橋ホワイトビル701号
大阪防衛協会事務局
電話 FAX 〇六-六二〇二八四

事務局だより

○令和2年(戦後75年)は新型コロナ
ウイルスが世界中に蔓延
して感染防止のためあらゆる
防止策が講じられており、
防衛は自衛を余儀なくさ
れ、社会や経済はおろか個

人の生活様式まで一変して
います。どうか新型コロナウ
イルスが消滅するまで自己防
衛に励んで下さい。
恒例の行事が大きく変更して
います。ご容赦ください。

TEL: 06-6202-8284
FAX: 06-6202-8284
E-mail: ek@oce.odn.ne.jp